

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和2年 3月30日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 和習会	特別養護老人ホーム 習志野台みゆき苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	① 映像・会話ユニット (WT30M※メモリ機能付き) マットセンサーセット (SW23MR) ② DT50 接続用コネクタ (RCA-MC2P) マットセンサー (MS0845-RCA)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年 3月17日	① 2台 ② 5台 計 7台	
<p>【介護ロボットの使用状況 (使用する業務・使用頻度等)】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>歩行や立位の保持が不安定な利用者の、転倒防止のためベッドサイドに常時設置している。</p> <p>特に夜間帯など職員の見守りが不十分な時間帯には、映像会話ユニットを設置することで離れた場所でも会話が出来、更に安全を確保している。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果 (導入による業務改善状況等)】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者 (利用者) の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>マットを踏むと反応し、ナースコール転送用スマートフォンと連動することで、職員全員の手元で利用者の行動が映像でわかる為、職員による適切な介護サービスが提供出来るようになった。</p> <p>映像会話ユニットに至っては、会話も出来るため、介護職員の負担軽減となり、介護時間の短縮にもつながった。結果、介護職員の満足度も向上した。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>不都合な点は特になし。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和2年 3月30日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 和習会	短期入所生活介護事業所 習志野台みゆき苑	老人短期入所施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	映像・会話ユニット (WT30M※メモリ機能付き) 離床センサーセット (SW23BM)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和2年 3月17日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況 (使用する業務・使用頻度等)】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>歩行や立位の保持が不安定で、かつ、上半身は快活な利用者の、転倒防止のためベッド上に敷いて主に夜間帯など職員の見守りが不十分な時間帯に使用している。映像会話ユニットを設置することで離れた場所でも会話が出来、更に安全を確保している。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果 (導入による業務改善状況等)】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者 (利用者) の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>ベッドから起き上がるとマットが反応し、ナースコール転送用スマートフォンと連動することで、職員全員の手元で利用者の行動が映像でわかる為、職員による適切な介護サービスが提供出来るようになった。</p> <p>離床センサーであるため、より早く対応出来るようになった。</p> <p>映像会話ユニットに至っては、会話も出来るため、介護職員の負担軽減となり、介護時間の短縮にもつながった。結果、介護職員の満足度も向上した。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>不都合な点は特になし。</p>		